

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわり児童ファーム・さくらファーム		
○保護者評価実施期間	令和7年 10月 1日		～ 令和7年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	令和7年 10月 1日		～ 令和7年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	おやつ作りの取り組みを重視している	活動のプログラムの1つにおやつ作りがあり、できる工程に取り組んでもらい、みんなでおやつを作ることに重視をおいている。特に中高生へは難易度の高い工程にもチャレンジしてもらい、経験や体験を増やしている。	できる工程に取り組んでもらって、時間のある時などには指導員がサポートしながらワンステップ上の工程にもチャレンジしてもらおう。
2	情緒の安定を優先しながら支援を行う	事業所に来所する際の情緒の安定度は日によって違う為、情緒の安定を優先しながら活動に取り組むことができるように環境を整えたり、支援したりしている。	来所後、少しでも早く安定した状態へもっていくことができるように、ひとりひとり最善の関わり方を探す。
3	保護者や学校などの関係機関との連携を図る	児童への情報共有の為、保護者や関係機関と連携を図ることを意識して行っている。	さらに充実を図るために、必要であればケース会議なども開催する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の入れ替わりが多い	年度の途中でも、指導員の入社や退職があり、児童への不安を高めてしまっている。 要因としては支援を行う難しさから職員が退職してしまうことが多い。	指導員の育成時にこどもひとりひとり違った特性を持っていることや、支援の仕方等をしっかりと伝えていく。
2			
3			